

# エコアクション21 環境経営レポート 2023年度版

(2023年10月1日～2024年9月30日)



作成日 2025年1月20日

三友工業株式会社

## 目 次

1.組織の概要	1
2.認証・登録の対象範囲	1
3.環境経営方針	2
4.環境経営目標	3
5.環境経営計画	4
6.環境経営計画に基づく取組内容	5
(1) エコアクション21実施体制	5
(2) 2023年度に実施した環境への取組	6
7.環境経営目標及び環境経営計画の実施・取組結果と その評価、並びに次年度の計画	9
(1) 環境経営目標の実績	9
(2) 環境経営計画の実施・取組結果とその評価	10
(3) 次年度の計画	12
8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価 の結果並びに違反、訴訟等の有無	14
9.代表者による全体評価と見直しの結果	14

## 1.組織概要

会社名  
代表取締役

三友工業株式会社  
古林 隆生

所在地

本社： 〒812-0063  
福岡県福岡市東区原田1丁目19-25

資材置場： 福岡県福岡市東区原田1丁目1163-5

環境管理責任者  
連絡担当者

古林 和代  
中村 賢市  
TEL 092-629-1335  
FAX 092-629-1313  
E-mail [sanyuu@cello.ocn.ne.jp](mailto:sanyuu@cello.ocn.ne.jp)

事業内容

RC・FRP合併処理浄化槽工事、産業排水処理施設工事、  
地下構造物潜函工事、一般土木工事、管工事  
・HP <https://www.sanyuukougyou.jp>

事業規模

区分	2023年度
資本金	2,000 万円
売上高	351 百万円
従業員	14 名
延床面積	
本社	163.77 ㎡
資材置場	170 ㎡
倉庫	40 ㎡

事業年度

4月～翌年3月  
(エコアクション21事業年度は10月～翌年9月とした)

## 2.認証・登録の対象範囲

対象事業所

本社、資材置場

対象活動

土木工事、とび・土工工事業、管工事業、鋼構造物工事業、  
舗装工事業、水道施設工事業

対象外組織・活動

なし(全組織・全活動を対象とする)

### 3. 環境経営方針

三友工業株式会社は、合併処理浄化槽や排水処理施設等の建設工事を通じて社会に貢献し、より良い地球環境の実現に向けて、積極的に環境への取組を推進します。

このため、環境経営システムを構築・運用し、適時見直しながら環境経営の継続的改善に努めます。

1. 次の項目を重点項目として継続的に取り組み、改善に努めます。
  - (1) 電力、燃料等のエネルギーの効率的な使用及び省エネに努め、二酸化炭素排出量を削減します。
  - (2) 産業廃棄物排出量を削減します。
  - (3) 節水に努め、水使用量を削減します。
  - (4) 事務所グリーン購入に努め、建設資材等の環境配慮製品の使用を推進します。
  - (5) 環境経営を推進する取組に努めます。
2. 当社の事業に関連する環境関連法規等を遵守します。
3. 地域貢献活動を推進します。
4. 三友式土留工法を広める。
5. SDGsの活動を通して健康経営に努めます。

制定日 2020年9月30日  
改訂日 2023年12月25日

三友工業株式会社  
代表取締役 古林 隆生

## 4. 環境経営目標

- 環境経営目標は、当社の事業活動を踏まえて、2021年度～2024年度までの中期目標として、以下の8項目14目標をサイト区分（事務所、現場、全体）して設定しました。
- 主要な環境負荷である二酸化炭素排出量等については、基準年（2019年度実績値）を基準に、毎年1%ずつ削減し、2024年度までに5%削減を目指します。
- 事業活動で取り組む本業目標については、「環境配慮型製品（資材や重機等）の使用」を掲げ、全社をあげて取り組んで環境経営を推進していきます。
- また、当社独自工法「三友式土留工法」を広めていく目標を数値化するために採用率を把握することを目標に取り入れました。
- SDGsの活動を推進するために、福岡市Well-being & SDGs登録制度への登録を目指します。

環境経営目標	サイト区分	単位	基準年	目標				
			2019年度実績値	2021年度（2%削減）	2022年度（3%削減）	2023年度（4%削減）	2024年度（5%削減）	
			2019.10～2020.9	2021.10～2022.9	2022.10～2023.9	2023.10～2024.9	2024.10～2025.9	
1. 二酸化炭素排出量の削減	全社	kg・CO <sub>2</sub>	81,932	80,293	79,474	78,655	77,835	
① 電気使用量の削減	事務所	kWh	12,030	11,789	11,669	11,549	11,429	
	現場	kWh	1,587	1,555	1,539	1,524	1,508	
② ガソリン使用量の削減	事務所	L	5,121	5,018	4,967	4,916	4,865	
	現場	L	10,976	10,756	10,646	10,536	10,427	
③ 軽油使用量の削減	現場	L	14,043	13,762	13,622	13,481	13,341	
2. 廃棄物排出量の削減								
① 一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	2020年度実績 305	302	2%削減 299	3%削減 296	4%削減 293	
② 産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	%	—	—	90	90	90	
3 水使用量の削減	全体	m <sup>3</sup>	306	300	297	294	291	
4 グリーン購入の推進	全体	—	不明	グリーン購入に努める				
5 環境配慮型資材や重機の使用	現場	—	—	環境配慮型資材や重機の使用に努める				
6 地域貢献活動の推進	全体	—	—	毎朝事務所前のごみ拾い・一人一花運動への参加				
7 三友式土留工法を知ってもらう。	全体	—	—	—	ホームページで紹介する。	三友式土留工法の現場採用率を調べる	前年度の数値を元に数値目標を設定	
8 SDGsに取り組む	全体	—	—	—	—	行政のSDGs登録制度に登録する	SDGs活動に取り組む。	

## 5. 環境経営計画

- 環境経営目標を達成するため、以下の具体的な取組（達成手段）を設定して、全社員で取り組みました。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	電気使用量の削減	事務所	1	エアコン設定温度は室温が夏は27度、冬は21度になるように設定する。	中村	冷房期：5～9月 暖房期：11～3月
			2	昼休みは消灯する。		通年
			3	電球の在庫が無くなり次第LEDに変える。		通年
		現場	1	夏は出来るだけ自然風を取り入れる。	現場代理人	通年
			2	こまめな消灯を行う。		通年
②	ガソリン・軽油使用量の削減	全体	1	エコドライブを心掛ける。	古林 豊永	通年
			2	タイヤの空気圧の点検。		通年
			3	車両を離れる時、長時間走らない時はエンジンを停止する。		通年
			4	余計な工具、荷物を積まない。		通年

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	一般廃棄物排出量の削減	事務所	1	使えるものは裏紙として使用する。	古林 中村	通年
			2	ハンカチ、水筒の持参。		通年
②	産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	1	掘削土等の他現場での使用を検討する。	現場担当者	通年
			2	裏込め材として使用できるものを検討する。		通年

### 3. 水使用量の削減

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	水使用量の削減	全体	1	水をこまめに止めるなどの節水を心掛ける。	中村 豊永	通年

### 4. グリーン購入の推進

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	グリーン購入に努める	全体	1	環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入する	古林	通年

### 5. 環境配慮製品（資材、重機等）の使用

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	環境配慮型資材や重機の使用	現場	1	低排出ガス・低騒音型重機を使用する。	現場担当者	通年
			2	再生資材を使用する。		通年

### 6. 地域貢献活動の推進

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	一人一花運動への参加	事務所	1	毎朝事務所前のごみ拾いをする。	中村	通年
			2	事務所周辺の清掃活動をする。		通年
		現場	1	一人一花運動への参加。	現場代理人	通年

### 7. 三友式土留め工法を広める。

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	三友式土留め工法を広める。	全体	1	三友式土留工法の現場採用率を把握する。	古林 中村(賢) 中村(龍)	通年

### 8. SDGsに取り組む。

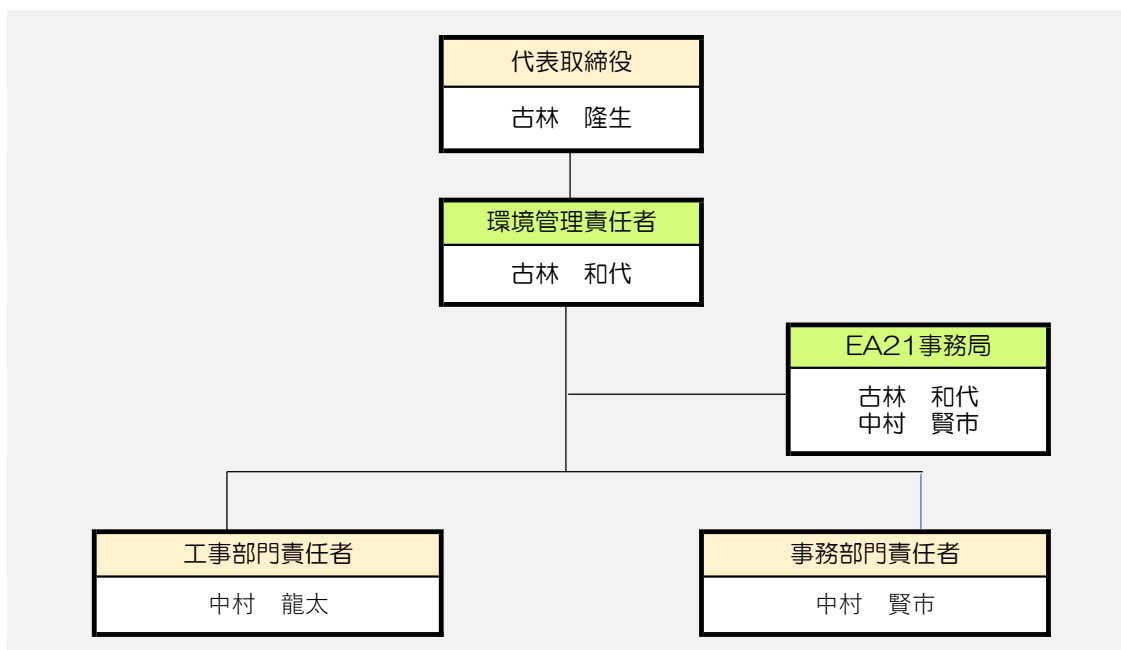
取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	SDGsに取り組む。	全体	1	行政のSDGs登録制度に登録する。	古林 中村(賢) 中村(龍)	通年



## 6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

- 環境経営システムを運用し、環境経営を推進するため、社内に次のような実施体制を作り、環境への取組を実施しました。

### (1) エコアクション21実施体制



役割分担表

所 属	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者として環境経営全般について責任と権限を持つ</li> <li>経営における課題とチャンスを整理し、明確にする</li> <li>環境経営方針を作成・見直し、従業員に周知する</li> <li>各部門の責任者を任命する</li> <li>環境への取組を実施するための資源（人・もの・金）を準備する</li> <li>E A 2 1 全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>E A 2 1 ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築、実行し、環境実績を向上させる。</li> <li>毎年、環境経営目標、環境経営計画を作成する。</li> <li>3か月に1回、環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況を確認・評価し、問題点が発生した場合は是正等を検討する。</li> <li>上記の結果を代表者に報告する。</li> </ul>
E A 2 1 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>E A 2 1 文書及び記録類、及び基礎データの作成・維持・集計・管理を行う</li> <li>社外からの環境情報の収集と伝達を行う</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画を部門全員に周知する</li> <li>環境経営目標達成のため、責任を持って自部門の環境活動を推進する</li> <li>自部門で発生した問題点の是正処置、予防処置を実施する</li> <li>自部門に関連する法規制等を順守する</li> <li>自部門に関連する緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する</li> <li>自部門の教育・訓練を実施する</li> </ul>
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する</li> </ul>

## (2) 2023年度に実施した環境への取組

- ・環境経営計画に基づき以下の取組をSDGs（17のゴール）と紐付けて実施しました。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

#### (1) 電気使用量の削減



- ・本社事務所の室温は、冷房27℃、暖房21℃とし、温度計を設置してエアコンで調節しています。
- ・こまめな消灯、昼休みの消灯を励行しました。
- ・LED照明を導入しています。



節電の呼びかけと実施



昼休みの消灯



LED照明の導入

#### (2) ガソリン、軽油使用量の削減



- ・エコドライブを心がけています（急減速、急加速、無駄なアイドリングはさける）
- ・ガソリンスタンド利用時にタイヤの空気圧を点検しています。
- ・車両を離れるときはエンジンを切っています。
- ・不用品を車両から降ろしています。



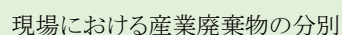
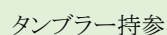
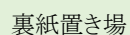
タイヤ・空気圧の点検



不必要な荷物の積み出し禁止



- [illegible]



- 

## センサー式蛇口の採用



洗車時は節水ノズル使用



#### 4. グリーン購入の推進

- ・事務用品は環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入するに使用する



環境ラベルで物品を購入



#### 5. 環境配慮製品（資材、重機等）の使用

- ・工事で使用する重機は低排出ガス・低騒音型重機を調達している
- ・工事で使用する資材は再生資材を使用している



再生資材（クラッシュラン等）



低騒音・低振動の機械使用

#### 6. 地域貢献活動の推進

- ・一人一花運動への参加



#### 8. SDGsに取り組む

- ・SDGs登録制度に登録しました



## 7. 環境経営目標及び環境経営計画の実施・取組結果とその評価、並びに次年度の計画

### (1) 環境経営目標の実績

- ・2023年度運用期間の環境経営目標達成状況は以下のとおりであり、設定した環境経営目標8項目14目標のうち、8項目12目標で目標を達成できました。
- ・二酸化炭素排出量については、事務所のガソリン使用量と現場の軽油使用量を大幅に減らすことができ、結果的に全社で目標達成率123%となりました。
- ・一般廃棄物についても目標を達成することができました。
- ・本業目標である「環境配慮製品（資材、重機等）の使用」、「三友式土留工法を知ってもらう」についても目標を達成し、今後もこの取組を継続していきます。

環境経営目標	サイト区分	単位	基準年 (2019年度実績値)	2023年度 (2023.10~2024.9)		目標達成率	評価
				目標	実績		
1. 二酸化炭素排出量の削減	全社	kg・CO <sub>2</sub>	81,932	78,655	63,911	123%	◎
① 電気使用量の削減	事務所	kWh	12,030	11,549	10,752	107%	○
	現場	kWh	1,587	1,524	1,722	89%	△
② ガソリン使用量の削減	事務所	L	5,121	4,916	3,356	146%	◎
	現場	L	10,976	10,536	10,536	100%	○
③ 軽油使用量の削減	現場	L	14,043	13,481	9,505	142%	◎
2. 廃棄物排出量の削減							
① 一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	不明	296	293	101%	○
② 産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	%	—	90	88	98%	△
3 水使用量の削減	全体	m <sup>3</sup>	306	294	270	109%	○
4 グリーン購入の推進	全体	—	不明	グリーン購入に努める	グリーン購入に努めた	—	○
5 環境配慮型資材や重機の使用	現場	—	—	環境配慮型資材や重機の使用に努める	環境配慮資材や重機の使用に努めた	—	○
6 地域貢献活動の推進	全体	回	—	事務所周辺の清掃活動・一人一花運動への参加	実施できた	—	○
7 三友式土留工法を知ってもらう。	全体	—	—	三友式土留工法の採用率を把握	採用率を把握できた（28%）	—	○
8 SDGsに取り組む。	全体	—	—	行政のSDGs登録制度に登録する。	登録できた 福岡県R6.3.27 福岡市R6.8.1	—	○

備考) 1.目標達成率の計算 目標÷実績×100（削減目標の場合）、 実績÷目標×100（増加目標の場合）

2.評価区分 ◎（達成率120%以上） ○（100%以上120%未満） △（達成率80%以上100%未満） ×（達成率80%未満） —（判定不可）

## (2) 環境経営計画の実施・取組結果とその評価

- ・2023年度運用期間中における環境経営計画の実施状況は以下のとおりであり、良好な結果となっています。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段	実施 状況	評価
①	電気使用量の削減	事務所	○	1 エアコン設定温度を室温が夏は27度、冬は20度にする。	○	全体的に実施できている。 今後も継続していきたい。 社内の照明もLEDに取り換えられた
				2 昼休みは消灯する。	○	
				3 電球の在庫が無くなり次第LED電球に取り換える。	○	
		現場	△	1 出来るだけ自然風を取り入れる。	○	
				2 こまめな消灯を行う。	○	
②	ガソリン・軽油使用量の削減	全体	◎	1 エコドライブを心掛ける。	○	全体的に実施できている。 今後もエコドライブを呼びかける などして継続していきたい。
				2 タイヤの空気圧の点検。	○	
				3 車を離れる時、長時間走らない時はエンジンを停止する。	○	
				4 余計な工具、荷物を積まない。	○	

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段	実施 状況	評価
①	一般廃棄物排出量の削減	事務所	◎	1 使えるものは裏紙として使用する。	○	全体的に実施できている。 。ペーパータオルの使用量を減らすためにハンカチ、タオルの持参を呼びかけたい。
				2 ハンカチ、水筒等の持参。	○	
②	産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	○	1 掘削土等の他現場での使用を検討する。	○	可能な限り取り組んでいる。
				2 裏込め材として使用できるものを検討する。	○	

### 3. 水使用量の削減

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段	実施 状況	評価
①	水使用量の削減	全体	○	1 水をこまめに止めるなどの節水を心掛ける。	○	節水ノズルを使用するなど節水に取り組んでいるので、このまま継続していきたい。

### 4. グリーン購入の推進

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段	実施 状況	評価
①	グリーン購入に努める	全体	○	1 環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入する。	○	今後も継続していきたい。

備考 達成状況判定区分 ◎(達成率120%以上) ○(100%以上120%未満) △(達成率80%以上100%未満) ×(達成率80%未満)  
ー(判定不可)

実施状況判定区分 ◎：よく実施できている(定着) ○：実施できている △：一部実施できていない ×：実施できていない ー：判定不可

## 5. 環境配慮製品（資材、重機等）の使用

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段		実施 状況	評価
①	環境配慮型資材や重機の 使用	現場	○	1	低排出ガス・低騒音のものを使用する。	○	今後も継続していきたい。
				2	再生資材を使用する。	○	

## 6. 地域貢献活動の推進

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段		実施 状況	評価
①	事務所周辺の清掃活動 一人一花運動への参加	事務所	◎	1	毎朝事務所前のごみ拾いをする。	○	一人一花運動への参加、毎朝のごみ拾いができていた。 今後も継続していきたい。
				2	事務所周辺の清掃活動をする。	○	
		全体	○	1	一人一花運動へ参加する。	○	

## 7. 三友式土留工法を知ってもらう。

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段		実施 状況	評価
①	三友式土留工法を知って もらう。	事務所	○	1	三友式土留工法の採用率を把握する。	○	採用率の把握ができた。 来年度は目標を数値化する。

## 8. SDGsに取り組む

取組目標		サイト 区分	達成 状況	達成手段		実施 状況	評価
①	SDGsに取り組む。	全体	○	1	行政のSDGs登録制度に登録する。	○	R6.3.27に福岡県、R6.8.1に福岡市の登録制度に登録できました。今後もSDGsに取り組んでいきます。

備考 達成状況判定区分 ◎（達成率120%以上） ○（100%以上120%未満） △（達成率80%以上100%未満） ×（達成率80%未満）  
—（判定不可）

実施状況判定区分 ◎：よく実施できている（定着） ○：実施できている △：一部実施できていない ×：実施できていない —：判定不可



### (3) 次年度の計画

#### 1) 環境経営目標

- ・次年度の環境経営目標については、本年度の目標達成状況が概ね良好な結果となっていたため、中長期目標で設定した2024年度目標値をそのまま適用することとしました。
- ・主な見直し点は、三友式土留工法を広める目標を採用率として割り出し、数値化しました。
- ・SDGs登録制度に登録（2023年3月27日）したので今後も健康経営を軸にSDGs活動に取り組みます。

※赤字は見直し点

環境経営目標	サイト区分	単位	基準年	単年度目標	中長期目標		
			2019年度実績値	2022年度(3%削減)	2023年度(4%削減)	2024年度(5%削減)	2025年度(6%削減)
			2019.10～2020.9	2022.10～2023.9	2023.10～2024.9	2024.10～2023.9	2025.10～2026.9
1. 二酸化炭素排出量の削減	全体	kg・CO <sub>2</sub>	81,932	79,474	78,655	77,835	77,016
① 電気使用量の削減	事務所	kWh	12,030	11,669	11,549	11,429	11,308
	現場	kWh	1,587	1,539	1,524	1,508	1,492
② ガソリン使用量の削減	事務所	L	5,121	4,967	4,916	4,865	4,814
	現場	L	10,976	10,646	10,536	10,427	10,317
③ 軽油使用量の削減	現場	L	14,043	13,622	13,481	13,341	13,200
2. 廃棄物排出量の削減							
① 一般廃棄物排出量の削減	事務所	kg	2020年度 305	(2%削減) 299	(3%削減) 296	(4%削減) 293	(5%削減) 290
② 産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	%	—	90	90	90	90
3 水使用量の削減	全体	m <sup>3</sup>	306	297	294	291	288
4 グリーン購入の推進	全体	—	不明	グリーン購入に努める			
5 環境配慮型資材や重機の使用	現場	—	—	環境配慮型資材や重機の使用に努める			
6 地域貢献活動の推進	全体	—	—	一人一花運動に参加する。			
7 三友式土留工法を広める。	全体	—	—		採用率を把握する。 (採用率28%)	三友式土留工法 採用率29%を目指す。	
8 SDGsに取り組む	全体	—	—		行政のSDGs登録制度に登録する。	健康経営を通してSDGs活動に取り組む。	

備考) 1.購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.574kg-CO<sub>2</sub>/kWh (auでんき 2018年度調整後排出係数) を使用した。  
2.化学物質は使用実績がないため目標から除外した。  
3.サイト区分の全体とは事務所＋現場を示す。



## 2) 環境経営計画

・次年度の環境経営計画については、本年度の取組実施状況から取組メニューと担当者の若干の見直しを行い、以下の計画としました。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

※赤字は見直し点

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	電気使用量の削減	事務所	1	エアコン設定温度を室温が夏は27度、冬は20度を目安に設定する。	中村(賢)	冷房期：5～9月 暖房期：11～3月
			2	昼休みは消灯する。		通年
			3	こまめな消灯を心掛ける。		通年
		現場	1	夏は出来るだけ自然風を取り入れる。	現場 代理人	通年
			2	こまめな消灯を行う。		通年
②	ガソリン・軽油使用量の削減	全体	1	エコドライブを心掛ける。	古林 中村(龍)	通年
			2	タイヤの空気圧の点検。		通年
			3	車を離れる時、長時間走らない時はエンジンを停止する。		通年
			4	余計な荷物を積まない。		通年
			5	通勤・近場の移動に自転車使用を推奨		

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	一般廃棄物排出量の削減	事務所	1	使えるものは裏紙として使用する。	中村 古林	通年
			2	ハンカチ・水筒・エコバックの持参。		通年
②	産業廃棄物リサイクル率の増加	現場	1	コンクリート、アスファルト魂、建設木材等は、再資源化施設へ持ち込む。	現場 担当者	通年
			2	再生材料を利用する。		通年

### 3. 水使用量の削減

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	水使用量の削減	全体	1	水をこまめに止めるなどの節水を心掛ける。	中村(賢) 中村(龍)	通年

### 4. グリーン購入の推進

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	グリーン購入に努める	全体	1	環境への負荷ができるだけ少ない商品を選んで購入する。	古林	通年

### 5. 環境配慮製品（資材、重機等）の使用

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	環境配慮型資材や重機の使用	現場	1	低排出ガス・低騒音のものを使用する。	現場 担当者	通年
			2	再生資材を使用する。		通年

### 6. 地域貢献活動の推進

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	地域貢献活動の推進	事務所	1	毎朝事務所前のごみ拾いをする。	中村 古林	通年
			2	挨拶、声かけ等をし、ながら防犯をする。		通年
		全体	1	一人一花運動への参加。	現場 代理人	通年

### 7. 三友式土留め工法を広める

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	三友式土留め工法を広める。	全体	1	三友式土留め工法の現場での採用率29%を目指す。	古林 中村	通年

### 8. SDGsに取り組む

取組目標		サイト区分	達成手段		担当者	スケジュール
①	SDGsに取り組む	全体	1	健康経営を軸にSDGs活動に取り組む。	古林 中村	通年

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- ・当社の事業活動、製品及びサービスに適用される環境関連法規は次の通りです。
- ・2023年10月11日に下記の環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。
- ・また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

適用される法規等	適用される事項	遵守判定
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理・排出 マニフェストの交付・保管・知事への定期報告	○
建設リサイクル法	対象工事の届け出、再生資源化の実施、実施の報告	—
オフロード法	規制適合機械の使用	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの定期点検	○
浄化槽法	浄化槽によるし尿処理等	○

備考）遵守判定区分 ○：遵守 ×：不遵守 —：判定不可

## 9. 代表者による全体評価と見直しの結果

### （１）全体評価

- ・環境経営目標は概ね達成できており、環境経営システムは正常に機能している。
- ・工事現場での苦情があったが、迅速に対応できた。 また、環境関連法規等の違反もなくこのまま取組を継続していきたい。

### （２）見直し結果

- ・全体的によく取り組めていたと思います。
- ・これからもエコバック持参の呼びかけや、自転車移動の推奨などをしてより環境意識を高めたいと思います。
- ・また、福岡県と福岡市のSDGs登録制度への登録も完了しましたので、これから健康経営を主にしてSDGs活動に取り組んで参りたいと思います。